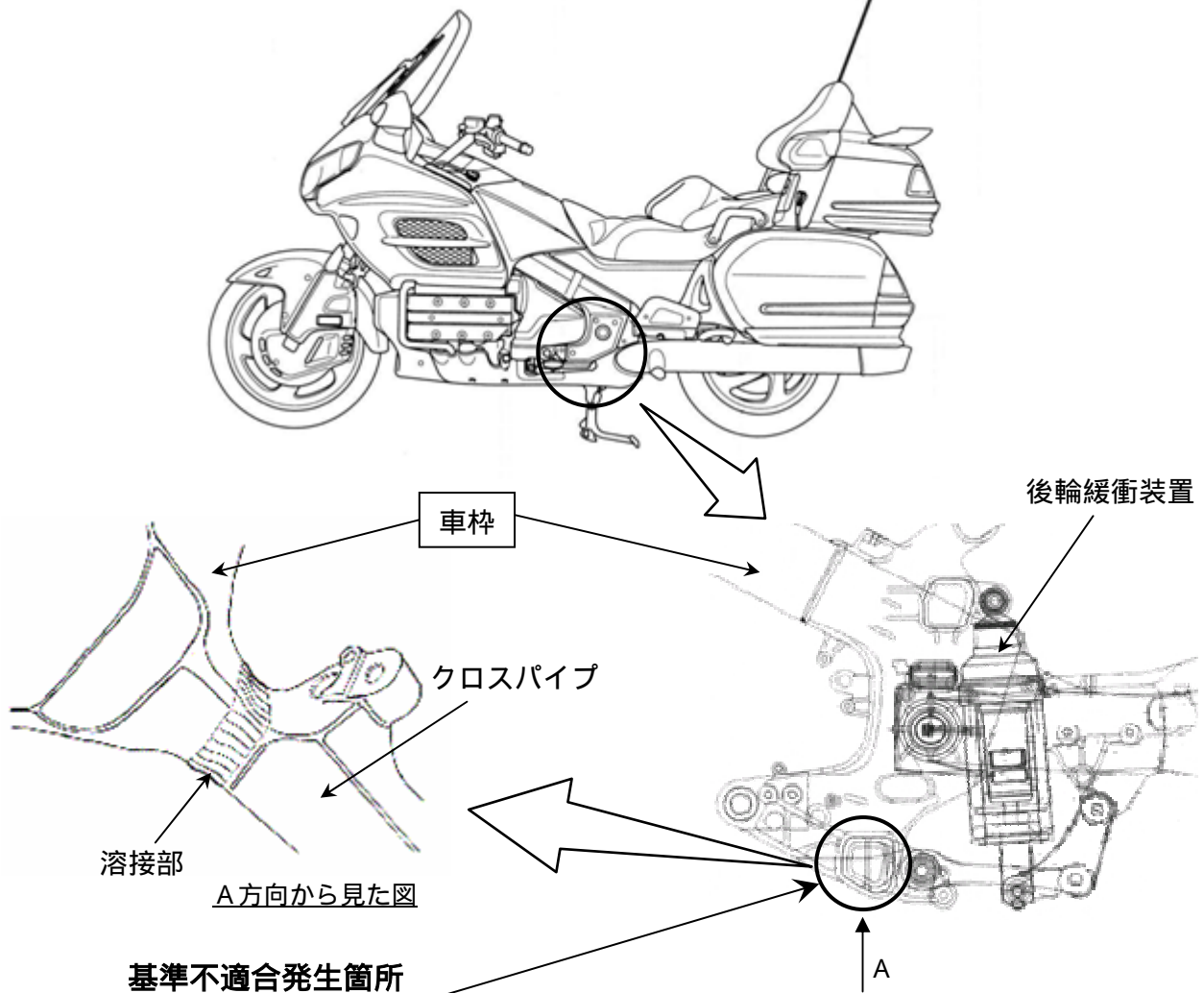


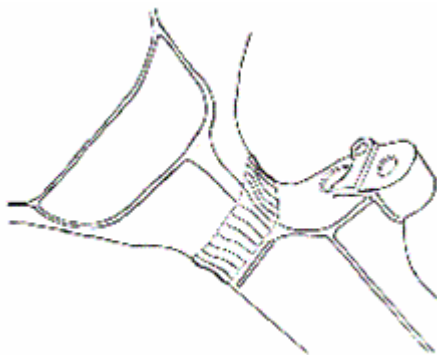


後輪緩衝装置の支持部（ロアクロスパイプ）と車枠との溶接が不適切なため、当該溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、深くぼみの通過、障害物の乗り越え等により、後輪に強い衝撃を受けた場合、当該溶接部に亀裂又は破損が発生することがあり、最悪の場合、後輪緩衝装置が支持を失い、走行安定性が損なわれるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該部を点検し、溶接部が破損しているものは車枠（フレーム）を新品と交換する。また、破損していないものは溶接形状を点検し、基準を満たさないものは溶接補強をおこなう。

改善前



改善後

